

金田康正名誉教授

情報基盤センターで長らくご活躍いただいた本学名誉教授 金田 康正 先生は、令和2年2月11日にご逝去されました。享年70歳でした。

略歴

先生は、本学大学院の理学系研究科物理学専門課程博士課程修了後、昭和53年4月に名古屋大学プラズマ研究所附属電子計算機センターに助手として採用され、昭和56年5月に東京大学大型計算機センター助教授を経て、平成9年4月に東京大学大型計算機センター教授に昇任、組織が改組となった平成11年4月に東京大学情報基盤センター教授となり、平成27年3月のご退官まで東京大学情報基盤センターの発展のためにご尽力いただきました。

本学退官とともに名誉教授となり、以後、タイ環境研究所財団理事長付顧問、千葉工業大学惑星探査研究センター招聘主席研究員、静岡県 ICT 戦略顧問を務められました。

研究業績

- ・『スパコンとは何か』ウェッジ〈ウェッジ選書46〉、2012年6月
- ・『並列数値処理 高速化と性能向上のために』コロナ社〈並列処理シリーズ9〉、2010年4月
- ・『アドバンスド・コンピューティング 21世紀の科学技術基盤』培風館、1992年5月（共著）
- ・『πパイのはなし』東京図書、1991年4月

受賞歴

- ・昭和58年5月20日/昭和58年度情報処理学会論文賞（邦文）
- ・平成7年5月19日/平成6年度情報処理学会 Best Author 賞
- ・平成10年5月20日/平成10年度情報処理学会論文賞（和文）
- ・平成15年1月6日/兵庫県揖保川町金もくせい賞（円周率計算桁数世界記録樹立に伴う社会貢献に対して）
- ・平成16年4月28日/新技術開発財団第36回市村産業賞貢献賞

先生の生前のご尽力ならびにスーパーコンピューティングの普及に関するご功績に深謝するとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集幹事